

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」金沢ベイエリア校		
○保護者評価実施期間	2025年11月24日		～ 2025年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	58名	(回答者数) 34名
○従業者評価実施期間	2025年11月24日		～ 2025年12月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	静的、動的活動の切り替えができ、児童に合わせた支援を提供できること。	一人の児童に対し、数人の職員で担当しているため、情報共有を行い、支援準備を行っている。	今後も情報共有を密に行い、利用者様の状況に合わせた支援をおこなってきたい。
2	学年が上がってもその児童に合わせた支援を提供できていることで、長く通ってくれている児童がいる。	保護者様との情報共有、学校を訪問する(授業参観を含む)など児童の支援を行う上での情報収集を行っている。	担当指導員が変わっても同じ支援を行うことができるように、また、もっとよい支援の提案もできるように話し合いをしていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携が難しい。	個別支援を行っている事業所のため地域との連携をどのようにおこなっていくかが課題である。	きらりひろば等のイベントには過去に参加いただいたケースはあるので、そういった機会に参加していただける機会を考えていく。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「きらり」金沢ベイエリア校

公表日 2026年 2月 14日

利用児童数

58名

回収数

34名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	31	2	0	1		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	30	4	0	0	職員の離職があり、子どもを分かる職員が少なくなった。	ご意見をいただきありがとうございます。ご心配をおかけし申し訳ありません。新たな職員の配置など、体制の整備を行っております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	31	1	0	2		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	33	1	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30	4	0	1	職員の離職があり、子どもを分かる職員が少なくなった	ご意見をいただきありがとうございます。ご心配をおかけし申し訳ありません。新たな職員の配置など、体制の整備を行っております。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	32	1	0	1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	34	0	0	1		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	29	0	0	4		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	29	2	0	1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25	4	0	4		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	12	8	8	5	交流の必要がない。	
保 護	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	32	1	1	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	32	0	0	2		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	7	4	0	参加したことがない。	ご意見を頂きありがとうございます。今年度はご家族様を対象としまして研修会や情報提供の場を設ける事ができませんでした。来年度以降は保護者様のご希望や必要に応じまして、開催を検討していきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	32	2	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	30	3	1	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	32	1	0	1		

者 へ の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	6	6	11	参加したことがない 他者との交流を求めたことがない	ご意見を頂きありがとうございます。今年度は保護者様を対象とした交流会は開催する事ができませんでした。来年度以降は保護者様のご希望や必要に応じまして、開催を検討していきます。また、祝日等に行っております「きらりひろば」では、きょうだいの方の参加も可能です。実際に参加されている方もいらっしゃると思いますので、ご希望がありましたら、職員までお知らせください
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	2	0	5		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	33	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	26	3	1	4	ホームページを閲覧しない	ご意見をいただきありがとうございます。今後は、行事の様子やお子様たちの様子を、ブログを通してお伝えしています。ご覧いただけましたら幸いです。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	2	0	6		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24	4	0	5	あるとは知っています。 参加したことがない。	各種マニュアルは整備しております。今後保護者様への周知も行ってまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	24	3	0	6		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25	2	0	7		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23	3	0	9	そういう状況になったことがない。	事故発生時の対応につきましては、契約時の重要事項で説明を行っております。ご不明なことがありましたら校舎管理者までご連絡下さい。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	31	1	0	0		ご意見頂きありがとうございます。多くの利用者様に安心感をもって通所して頂いているとの事で、職員一同嬉しく思っております。今後も一人でも多くの方にそのような思っで頂ける様、支援に努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	30	4	0	0		ご意見をいただきありがとうございます。保護者様とお子さまが安心して通ってくださっているとのこと、とてもうれしく思います。今後も安心して過ごせる場所づくりに努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	32	1	0	0	勉強嫌だった子どもが前向きに取り組んでくれるようになり嬉しく思っている。	あたたかいお言葉ありがとうございます。支援にご満足いただけているとのこと大変うれしく思います。今後もお子さま一人ひとりに寄り添った支援を続けてまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	こどもサポート教室「きらり」金沢ベイエリア校		公表日		2026年 2月 14日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		適切である	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		児童一人に対して1対1でその子の特性に合わせて対応している。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		○	玄関は段差があるが室内はバリアフリー化されている。車いすで来校されている方には、スロープを設置し、車いすでの移動をさせていただいている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日の掃除や消毒に加え、定期的に安全面の点検を行い、心地よく過ごす事ができるように取り組んでいる。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		アンケートを実施し、職員間で話し合いをしている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		定期ミーティングで話し合いをしている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		アンケートを実施し、職員間で話し合いをしている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		ホームページで公開している。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		第三者評価は行っていない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		年間通じて発達支援研究所の研修を受け、事例検討会も行っている。また、外部の研修にも積極的に参加し、事業所内で情報を共有している。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		行政が指定する方法に沿ってプログラムを公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		○		現在児童発達支援管理責任者が不在のため、計画の作成が行えていない。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		○		現在児童発達支援管理責任者が不在のため、計画の作成が行えていない。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		○		現在児童発達支援管理責任者が不在のため、計画の作成が行えていない。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		会社で統一されたアセスメントシートを使用している。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		保護者様との面談でアセスメントシートを作成後、一人ひとりの特性に合わせて計画を作成している。	

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		定期的にミーティングを開催し、全職員でプログラムの立案及び見直しを行っている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		児童の成長や興味に合わせて、ある程度固定化した方がいい場合は一定期間固定化している。また、内容を検討し、変えた方がいい場合は変えている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		通常は個別支援だが、月1回程度行っている小集団療育に参加することで組み合わせられるように工夫している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		担当指導員、他指導員がモニタリングを行い、プログラムを立てている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		終礼やその日の記録で確認している。また、次の支援までに情報共有を行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		日々の記録を行い、支援の検証、改善に努めている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。		○		現在児童発達支援管理責任者が不在のため、計画の作成が行えていない。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	○		児童の発達に合わせて、組み合わせを考え、支援を行っている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		お子様の状態や特性によって複数のプログラムを用意し、自己選択してもらおう場を作るなどの工夫を行っている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童の状況が分かる職員が参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		保護者様からのご要望に応じて、学校等との連携を行っている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。		○	児童の様子等は保護者様のご要望があれば情報共有をさせていただいている。また授業参観については、保護者様からのご要望があれば対応している。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○		今年度はご希望がなかったため、行っていませんが、今後対象児童がいた場合、対応していきたい。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		今年度はご希望がなかったため、行っていませんが、今後対象児童がいた場合、対応していきたい。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○		今年度に関しては、スーパーバイズや助言を受ける機会はありませんでしたが、必要がある場合は機会を設けていきたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○		現在交流はおこなっていない。今後必要になった場合に検討したい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		金沢市の事業所連絡会に参加している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		保護者様と支援後に話し、共通理解を図っている。また、必要な時に個別相談支援も行っている。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		相談を受けたり、アドバイスをさせていただくことはあり、一部ペアレント・トレーニングも取り入れている。	
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に丁寧に説明を行っている。		

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		利用前に、保護者様に面談し、お子様の現在の様子や保護者様のニーズを聞き取っている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。				現在児童発達支援管理責任者が不在のため、計画の作成が行えていない。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		日々の支援やモニタリングの際にご相談に応じたり、それ以外の時でも必要な時に応じている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		○		今後、きりひろば開催時に保護者様のみお子様から離れてお話をさせていただく機会を作っていきたいと考えている。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		できるだけ迅速に対応している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		月2回程度、ブログを更新している。また、Instagram、LINEでもお知らせを発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		書類については鍵付きの書庫で管理している。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		それぞれの特性に合わせた配慮を行っている。	
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		地域の方向けのイベントは行っていないが、対象となる方が参加できるように地域の学校や病院、店舗などにお知らせを配布し、掲示等していただいている。	
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○	それぞれマニュアルがあり、訓練を行っている。マニュアルについては周知されていなかった部分があるため、お知らせしていく。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		計画を作成し、月に1回、防災訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		初回利用前のアセスメントの際に、服薬や予防接種、てんかん等、お子様の健康状態に関して必ず確認を行っている。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○		食事提供はおこなっていない。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		計画を作成し、計画に沿った対応を行っている。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		初回契約時に安全確保に関する説明を行なっている。取り組み内容に関して変更がある際は適宜保護者に周知を行っている。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事例を作成し、共有している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		行政の行う虐待防止研修に参加している。また、法人内でも年に3回研修の機会を設けている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		計画への記載に加え、契約時に身体拘束について保護者様に説明を行なっている。	